

令和元年度阿寒摩周国立公園満喫プロジェクト地域協議会

阿寒地域部会・摩周地域部会（合同開催）

議事概要

1. 日 時：令和元年 10 月 10 日（金）13:30～15:30
2. 場 所：弟子屈町川湯温泉 川湯観光ホテル コンベンションホール ラピュタ
3. 出席者：出席者名簿のとおり
4. 議 事

■開会

- 環境省釧路自然環境事務所 田邊所長 挨拶
- 事務局から急遽中標津町太田経済振興課長が欠席となったことを報告。

■議題

（1）国立公園満喫プロジェクト有識者会議の報告

- 環境省阿寒摩周国立公園管理事務所 笹渕所長より資料 1，2 に基づき説明
  - ・国立公園満喫プロジェクトの 2021 年以降の取組の方向性検討について
  - ・国立公園満喫プロジェクト等推進事業の来年度の予算要求について  
今年度より 50 億増額の 160 億で要求。他に、国際観光旅客税を財源とした予算も 50 億要求予定。多言語解説は今年度より対象を広げ、廃屋の撤去や景観改善の予算も継続して行う。

（2）阿寒摩周国立公園満喫プロジェクトステップアッププログラムの進捗状況について

- 事務局から SUP 各取組の進捗状況について（資料 3-1）は、赤字の更新部分を確認いただきたい旨を説明
- 北海道経済産業局 食・観光産業課 高橋参事官より資料 3-2 に基づき説明
  - ・アドベンチャートラベルワールドサミット（以下 ATWS）2019 について

■ 意見等の概要

【阿寒摩周国立公園管理事務所 笹渕所長】

- ・ATWS2021 北海道開催誘致の感触は？

【経済産業局 高橋参事官】

- ・ATTA（Adventure Travel and Trade Association）は直接口にはしないが、感触として日本は非常に良い。過去の開催は南米やヨーロッパで行われており、アジアでの開催はまだない。

【北海道運輸局 加茂課長補佐】

- ・ライバルはいるようだが、強力な候補者だと会長から言われている。課題も何点か与えられたので、それをクリアすれば実現に結びつけられるのではないかと。

○北海道運輸局 観光部観光企画課 加茂課長補佐より資料3-3に基づき説明

- ・観光庁国際観光旅客税の予算について
- ・ICTの活用等による先進的プロモーションの実施について  
訪日グローバルキャンペーンに対応したコンテンツ造成事業では、北海道で1億4千万かけて食・文化・アートのコンテンツの磨き上げ、ATコンテンツの調査・情報整理及び磨き上げやコーディネーターの育成なども関連して行っている。
- ・観光地の「まちあるき」の満足度向上整備支援事業について  
第4次募集は11月29日まで受け付けている（7ページ参照）。
- ・旧VJ事業について

○北海道十勝総合振興局 保健環境部環境生活課自然環境係 宮崎係長より資料3-4に基づき説明

- ・オンネトー魅力創造委員会における検討状況について
- ・オンネトー展望デッキの実施設計について（4ページ参照）

○足寄町役場経済課 村田課長より資料3-4に基づき説明

- ・国設オンネトー野営場内休憩舎の実施設計について

○北海道釧路総合振興局 保健環境部環境生活課 志田主査より資料3-5に基づき説明

- ・公園内の施設整備状況について
- ・摩周第一・第三展望台について今年度行われる工事について

○阿寒摩周国立公園管理事務所 二戸保護管理企画官より資料3-6に基づき説明

- ・川湯エコミュージアムセンターのカフェオープンについて  
8月から川湯エコミュージアムセンター2階で営業を開始している（2ページ）。
- ・和琴野営場グランピング試験について  
今年度は9月13日～11月17日で実施中（3～4ページ）。

○阿寒摩周国立公園管理事務所 小林利用企画官より資料3-7、参考資料1に基づき説明

- ・阿寒摩周国立公園トレイルネットワークについて  
トレイル整備ガイドラインやマップについては今後ヒアリング等を行う際に関係各所にご協力をいただきたい。
- ・国立公園フォントについて  
自治体が活用する場合にはダウンロードが可能。ダウンロードできるサイトのURLは8月に送付したマニュアルに記載されているが、URLは非公開につきマニュアルの取り扱いにはご注意ください。

○阿寒観光協会まちづくり推進機構 山下専務理事

- ・7月5日よりボッケの森でデジタルアート「カムイルミナ」を開催。入場者2万5千人を達成したところ。11月10日まで開催している。

○弟子屈町役場 観光商工課 秋山課長

- ・これまで入山禁止であった川湯温泉地区の硫黄山について、認定ガイド付きツアーに限り入山を許可することとし、2019年10月よりモニターツアーを実施。10月5日には、海外メディアなどがモニターツアーに参加した。

(3) 阿寒摩周国立公園満喫プロジェクト地域協議会の令和元年度スケジュールについて

○事務局より、資料4に基づき説明

- ・令和2年2月頃に開催する協議会前までに、部会構成員にはこれまでの成果、課題の整理に関して何らかの作業をお願いする予定。

(4) その他

○北海道環境生活部環境局 生物多様性保全課自然公園担当 本間課長

- ・環境省から2021年度以降の満喫プロジェクトの継続について全体的な議論が始まっていると報告があった。阿寒摩周国立公園においても引き続き取組の継続が必要と考えており、いち早く地域としてその意思を示すことが重要だと考えている。来年2月に開催予定の地域協議会において、2021年度以降の取組継続の意思表示をした上で、地域より新たな取組の方向性を打ち出したいと思うが、いかがか？

○阿寒摩周国立公園管理事務所 笹渕所長

- ・阿寒摩周国立公園は皆さんのおかげで満喫プロジェクト8公園のなかでも特に取組が進んでいると評価されている。ATWS2021の北海道誘致など2021年以降を見据えた取組も既に始まっているので、2021年以降も満喫プロジェクトの継続ができると良い。地域の合意があれば本省にも伝えたいので是非検討していただきたい。

○事務局

- ・北海道の提案に対して特にご意見はないようなので、提案に沿って、次回2月開催予定の地域協議会において2021年以降も阿寒摩周国立公園で満喫プロジェクトを継続していきたいという地域の意思を示していただくこととしたいと思います。それに向けた調整にご協力をいただきたい。

■閉会

○北海道環境生活部環境局 生物多様性保全課自然公園担当 本間課長 挨拶